

平成28年12月21日

関係各位

国立大学法人宮崎大学 医学部
地域医療・総合診療医学講座
教授 吉村 学
(公印省略)

文部科学省事業「地域包括ケアを担う医療・保健・福祉の多職種連携教育
コーディネーター養成プログラム開発事業」シンポジウムの開催について (案内)

本学の事業につきましては、平素から格別のご配慮を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このたび、本講座では、文部科学省より、平成28年度「成長分野等における中核的専門人材養成等の戦略的推進事業」を受託し、「地域包括ケアを担う医療・保健・福祉の多職種連携教育コーディネーター養成プログラム開発」事業を実施しています。12月10日に開催された第1回の実証講座では100名の参加者を得て、多職種学生の生の声として「多職種連携教育をやってほしい」の意見を多く聞きまして、この事業を宮崎の地で行う意義をあらためて感じた次第です。それに引き続く事業の第2弾として、国内の多職種連携教育を推進している先進地の活動事例を通して、実際に教育を提供していく上でのヒント・コツ・裏技を学ぶ機会を用意しました。宮崎県内で開催する同様の企画としては大変充実したと自負するシンポジウム「先進地の取り組みから学ぶこと」を別添開催要項のとおり開催いたします。

つきましては、時節柄ご多忙な時期とは存じますが、ご参加についてご検討くださいますようお願いいたします。

記

- 1 日 時 平成29年1月22日(日) 10:00~16:00
- 2 会 場 シーガイア コンベンションセンター 3階 海峰
〒880-8545 宮崎県宮崎市山崎町浜山 TEL:0985-21-1111 (代表)
- 3 参加対象者 医療・保健・福祉にかかわる専門職、行政職員、養成校実習担当者、
病院実習担当者、住民活動を主体的に行っている方、学生、その他関心
のある方
- 4 申込締切日 平成29年1月15日(日)までに別添「参加申込書」にご記入のう
え、FAXまたはメールにてお申込みください。

<問い合わせ先・申込先>

宮崎大学医学部 地域医療・総合診療医学講座 担当:有馬・山本
〒889-1692 宮崎県宮崎市清武町木原 5200 番地
TEL 0985-85-9809 FAX 0985-85-9805
E-Mail chiikiiry@med.miyazaki-u.ac.jp

シンポジウム 開催要項

「先進地の取り組みから学ぶこと」

3回シリーズ第2弾：ベストプラクティスから学ぶコツ・裏技とは
～IPEフェニックストーナメント in MIYAZAKI～

1 目的

地域ニーズの多様化・高度化が進む中、医療・保健・福祉の支援を必要とする人に対してはさまざまな領域の専門職等との連携・協働によるチームアプローチが重要になっています。チームアプローチ実践のため、早期からの多職種連携教育が全国各地でカリキュラム化されてきており、それをコーディネートする人材が求められています。

本シンポジウムでは、国内のトッププレーヤー達による先進地の活動事例を通して、多職種連携教育を推進するためのコツや裏技を学ぶことにより多職種連携教育に向けた第一歩を踏み出せるきっかけを掴むことを目的とし、また、第1弾の「ごちゃまぜGO!」で提起された学生の声から想起される課題の解決に向けて、多職種連携教育を推進するためにこれからできることを考える機会とします。

2 日時 : 平成29年1月22日(日) 10:00～16:00

3 会場 : シーガイア コンベンションセンター 3階 海峰
〒880-8545 宮崎県宮崎市山崎町浜山 TEL:0985-21-1111 (代表)

4 主催 : 宮崎大学 医学部 地域医療・総合診療医学講座

5 協力 : みやだいCOC推進室

6 対象者 : 医療・保健・福祉にかかわる専門職、行政職員、養成校実習担当者、病院実習担当者、学生、住民活動を主体的に行っている方、その他関心のある方

7 参加費 : 無料 ※昼食(お弁当)を申し込まれる場合は、当日受付でお弁当代金1,000円(お茶付き)を現金でお支払ください。または、各自持参していただくことも可能です(会場内の飲食可)。

8 定員 : 150名

9 参加申し込み方法

平成29年1月15日(日)までに、別紙「参加申込書」にご記入の上、FAXまたはメールにてお申込みください。申込書に記載された個人情報は、名簿作成や各種案内送付等、本講座関連のみの目的で使用し、運営に関する業務以外の目的には使用いたしません。

10 内容(予定)

時間	内容
9:30～	受付開始
10:00～10:30	開会 主催者あいさつ 宮崎大学 学長 池ノ上 克 レクチャー 「本事業について」「第1回実証講座のまとめ」 宮崎大学 医学部 地域医療・総合診療医学講座 教授 吉村 学
10:30～11:30	事例発表① (1報告につき20分) ①ごちゃまぜIPE 立ち上げから定着まで～串間市・串間市民病院～ 串間市 医療介護課 係長 長友 春菜氏 串間市民病院 看護師長 清水 小百合氏 ②ごちゃまぜIPE 継続とその効果～揖斐郡北西部地域医療センター～ 揖斐郡北西部地域医療センター 理学療法士 小林 修氏 三浦 早紀氏 揖斐川町役場 福祉課 保健師 仲井 朝恵氏 高橋 真紀氏 ③地域のかかりつけ薬局で学生が学ぶ～東近江市～ 東近江市・丸山薬局 薬剤師 大石 和美氏
11:30～12:00	パネルディスカッション
12:00～13:00	昼食・休憩
13:00～13:20	レクチャー「宮崎県における地域包括ケアシステムの現状について」 宮崎県 医療・介護連携推進室 主幹 甲斐 慎一郎 氏
13:20～14:30	事例発表② (1報告につき20分) ④学生がつなぐ地域のリソース～東北医科薬科大～ 東北医科薬科大 地域医療学講座・総合診療科 准教授 住友和弘氏 ⑤住民側リーダーを養成する～県立日南病院・日南塾～ 県立日南病院 医療連携科 部長 木佐貫 篤氏 ⑥アウトリーチの場に学生を同行～肝付町役場・肝付町地域包括支援センター～ 肝付町福祉課参事・主任介護支援専門員兼保健師 能勢 佳子氏 鹿児島大学 医学部 保健学科 地域看護・看護情報学講座 准教授 米増 直美氏
	パネルディスカッション・まとめ
14:30～14:40	休憩
14:40～16:00	グループワーク

11 参加申込み、問い合わせ先

宮崎大学医学部 地域医療・総合診療医学講座 担当：有馬・山本

〒889-1692 宮崎市清武町木原5200番地

TEL 0985-85-9809/FAX 0985-85-9805

E-mail: chiikiryo@med.miyazaki-u.ac.jp

※送信票は不要です。

シンポジウム「先進地の取り組みから学ぶこと」(1/22) 参加申込書

事業所名 自治体名	申込者氏名 ()				
連絡先	〒 電 話： () - F A X： () -				
参加者①	(フリガナ) 氏名	-----	男 ・ 女	希望グループ(注)	
				第1希望	第2希望
	1. 専門職 2. 病院実習担当者 3. 養成校担当者 4. その他 ()				
	役職		お弁当	<input type="checkbox"/> 注文する(1,000円) <input type="checkbox"/> 持参する	
参加者①	(フリガナ) 氏名	-----	男 ・ 女	希望グループ(注)	
				第1希望	第2希望
	1. 専門職 2. 病院実習担当者 3. 養成校担当者 4. その他 ()				
	役職		お弁当	<input type="checkbox"/> 注文する(1,000円) <input type="checkbox"/> 持参する	
参加者①	(フリガナ) 氏名	-----	男 ・ 女	希望グループ(注)	
				第1希望	第2希望
	1. 専門職 2. 病院実習担当者 3. 養成校担当者 4. その他 ()				
	役職		お弁当	<input type="checkbox"/> 注文する(1,000円) <input type="checkbox"/> 持参する	

(注) グループワークの希望グループ番号を第2希望まで選択してください。

①宮崎県北部 ②日向入郷 ③西都児湯 ④宮崎東諸県 ⑤日南申間 ⑥都城北諸県 ⑦西諸

※お申し込みはFAXまたはメールでお願いいたします。

※3名以上でのお申し込みにつきましては、お手数ですが、本申込書をコピーしてご使用ください。

申込締切日：平成29年1月15日(日) 必着

【申込先】 宮崎大学医学部 地域医療・総合診療医学講座 担当：有馬・山本
〒889-1692 宮崎市清武町木原5200番地
TEL 0985-85-9809/FAX 0985-85-9805
E-mail: chiikiiry@med.miyazaki-u.ac.jp

シンポジウム 先進地の取り組みから 学ぶこと

3回シリーズ第2弾！

参加費
無料

ベストプラクティスから学ぶ**コツ・裏技**とは
～I P Eフェニックストーナメント in MIYAZAKI～

日時 2017年1月22日(日)
10時 - 16時

場所 シーガイア
コンベンションセンター
3階 海峰

定員 150名

参加対象者：医療・保健・福祉にかかわる専門職、行政職員、養成校実習担当者、病院実習担当者、学生、住民活動を主体的に行っている方、その他関心のある方

申込方法

当講座のHPをご確認の上、メール又はFAXでお申し込みください（昼食は1,000円のお弁当注文またはご持参をお選びください）。

締切日：2017年1月15日(日)

【主催】

宮崎大学医学部 地域医療・総合診療学講座
〒889-1692 宮崎市清武町木原5200番地
TEL 0985-85-9809
FAX 0985-85-9805
E-mail : chiikiiryoy@med.miyazaki-u.ac.jp
[http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/
community-medicine/](http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/community-medicine/)

多職種連携教育(IPE)の
秘伝の奥義、伝授します！

内容

＜事例発表① 10:30～＞

①ごちゃまぜIPE 立ち上げから定着まで
串間市 医療介護課 係長 長友 春菜氏
串間市民病院 看護師長 清水 小百合氏

②ごちゃまぜIPE 継続とその効果

揖斐郡北西部地域医療センター
理学療法士 小林 修氏
三浦 早紀氏
揖斐川町役場 福祉課 仲井 朝恵氏
高橋 真紀氏

③地域のかかりつけ薬局で学生が学ぶ

滋賀県東近江市・丸山薬局 薬剤師
大石 和美氏

＜レクチャー 13:00～＞

宮崎県における地域包括ケアシステムの現状について
宮崎県 医療・介護連携推進室
主幹 甲斐 慎一郎 氏

＜事例発表② 13:20～＞

④学生がつなく地域のリソース

東北医科薬科大学 地域医療学講座
総合診療科 准教授 住友 和弘氏

⑤住民側リーダーを養成する

県立日南病院 医療連携科 部長
日南塾長 木佐貫 篤氏

⑥アウトリーチの場に学生を同行

肝付町 福祉課
参事・主任介護支援専門員兼保健師
能勢 佳子氏

鹿児島大学 医学部
地域看護・看護情報学講座 准教授
米増 直美氏

＜グループワーク 14:40～＞